

2009年7月28日

日本郵政株式会社

京都通信病院社員の新型インフルエンザ感染について

このたび、日本郵政株式会社 京都通信病院（京都市中京区六角通新町西入西六角町 109 院長 久萬田 俊明）の看護師 2 名が新型インフルエンザに感染したことが判明しました。

いずれも、感染の疑いがあった時点から待機の措置をとり、また、軽症であり既に解熱しております。

なお、同通信病院では手洗い及びうがいの励行、必要に応じてマスクの着用などの感染防止対策を講じながら、患者さまにご不便をおかけすることがないように、通常どおりの病院業務を行ってまいりますこととお知らせいたします。

1 該当者

京都通信病院の看護師 2 名

（両名とも手術室担当の看護師であり、外来患者、入院患者との接触はありません。手術時にはマスク、手袋等を着用しているため患者さまへの感染の心配はなく、実際に患者さまに症状は出ていません。）

2 経緯

日		看護師 1（40 歳代女性。渡航歴なし）	看護師 2（40 歳代女性。渡航歴なし）
21 日	火	頭痛。熱を計ったところ 37.8℃の発熱。	
22 日	水	頭痛続く。	
23 日	木	39℃の発熱のため、休暇の申し出あり。自宅近くの診療所で簡易検査を受けたところ A 型陽性の結果が出たことから、受持保健所に連絡。	看護師 1 が A 型陽性との結果を受け、看護師 1 以外の手術室担当の看護師 3 名とともに簡易検査を実施。結果は陰性。
24 日	金	休暇。京都市において PCR 検査を実施。夕方、受持保健所から本人に新型インフルエンザである旨の連絡。発症してから 7 日間過ぎれば勤務可能。また、7 日以内でも連続して 2 日間の解熱があれば勤務可能の指導。	咳の症状が出現。夕方微熱。簡易検査を実施。結果は陰性。咳止めを処方し、熱が下がらないときは再受診するよう指示。
25 日	土	非番日。平熱に戻る。	非番日。微熱の症状続く。
26 日	日	週休日 平熱	週休日。39℃の発熱。同通信病院で簡易検査を実施。結果は A 型陽性。受持保健所に連絡。
27 日	月	休暇 平熱	休暇。京都市において PCR 検査を実施。受持保健所から同通信病院に新型インフルエンザである旨の連絡。指導内容は看護師 1 と同じ。平熱。
28 日	火	出勤	休暇 平熱

【お問い合わせ先】

日本郵政株式会社京都通信病院（事務長）
電話：（直通）075-241-7152